

令和4年度 最上地域観光協議会旅行プラン造成助成金交付要綱

1 目的

最上地域観光協議会（以下「協議会」という。）では、観光誘客アドバイザーを活用し、最上地域の市町村や観光事業者が一体となって、観光資源の発掘・磨き上げ、旅行商品を造成し、仙台圏及び首都圏等の旅行会社への提案を行っている。

旅行会社において、この提案を受け企画・催行するツアーに助成することにより、もがみを周遊するツアーの商品化を促進させ、観光誘客の推進を図るものである。

2 助成対象

- (1) 助成の対象者は、旅行会社（旅行業法（昭和27年法律第239号）に基づく旅行業の登録を受けている旅行会社をいう。以下同じ。）とする。
- (2) 助成の対象経費は、旅行会社が、次の各号に掲げる要件をすべて満たすツアーを催行した場合に要した経費、及びツアー造成のための視察経費とする。
 - ① 貸切バスを利用した旅行商品であること。
 - ※ 貸切バスとは、高速道路の車種区分で中型車以上に該当するバスとする。
 - ※ 行程の一部に鉄道や航空機利用を加えるものを含む。
 - ② 最上地域の市町村の意向を踏まえ、協議会が提案する素材（観光スポット、体験メニューなど）を含む、新たな視点で造成されたツアーであること。
 - ※ 日帰りで催行していたツアーから宿泊を伴うツアーに変更するものを含む。
 - ③ 募集型企画旅行商品であること。また、今回のみの企画でないこと。（今年度限りのイベント等を目的とする旅行のような継続性のないものは対象としない。）
 - ④ ツアーの募集人数（ドライバー及びガイドを除く。以下同じ。）が15名以上（バス1台あたり）であること。
 - ⑤ 単なる二次交通手段とならないようにすること（例：予定済みのイベントのみへの参加）。
 - ⑥ バスツアー造成のために必要な視察であること。
- (3) 県内におけるバスツアー等への助成金について併用することができるものとする。

3 助成額

- (1) バスツアー助成額は、バス1台あたり日帰り5万円、1泊以上の宿泊を8万円とし、1社原則15万円を上限とする。
 - ※ この場合の宿泊とは、旅行商品の行程の中で、最上地域内に宿泊するとともに、最上地域内においてバスを2日以上使う場合とする。
 - ※ この場合の日帰りとは、旅行商品の行程の中で、最上地域内においてバスを1日のみ使う場合とする。
 - ※ 1社あたりの上限額に視察経費は含まない。
- (2) 視察等の助成額は、食事、体験料、宿泊費を含む実費経費とし、2万円を上限とする。

4 助成申請と決定

- (1) 助成を希望する者は、協議会に「最上地域観光協議会旅行プラン造成助成金交付申請書」（様式1）を提出する。
- (2) (1)の申請について、協議会は申請書類を審査のうえ、予算の範囲内で支援対象及び助成額を決定し、申請者に連絡する。

(3) 申請者は、助成の決定を受けたときは、募集に際してのパンフレットやホームページ等に、「最上地域観光協議会旅行プラン造成助成金事業」を活用する旨を明記すること。

5 報告及び支払い

4(2)により助成の決定を受けた者は、申請に係るツアーを催行した場合は、当該ツアーのパンフレットを添えて「最上地域観光協議会旅行プラン造成助成金実績報告書」(様式2)を提出すること。

協議会は、当該実績報告書に基づき、助成の決定を受けた者からの請求に基づき支出する。

様式1

年 月 日

最上地域観光協議会会長 殿

申請者 住 所
旅行会社名
代表者

印

最上地域観光協議会旅行プラン造成助成金交付申請書

このことについて、次のとおり助成してくださるよう申請します。

1 バスによる送迎又はツアーの内容（予定）

ツアー名、催行予定日程及び行程	ツアー名： 催行予定日： 行 程：
上記ツアーで利用する宿泊施設名	
バスの利用台数	1 出発日あたり 台
催行予定人数	1 出発日あたり 人
助成希望額	円

2 上記ツアー造成にかかる視察の実施

日程及び行程	催行予定日： 行 程：
視察する体験、施設、宿泊施設名等	
助成希望額	円

3 連絡先

旅行会社名			
担当者		電話	

最上地域観光協議会会長 殿

報告者 住 所
旅行会社名
代表者

印

最上地域観光協議会旅行プラン造成助成金実績報告書

このことについて、ツアーの催行が終了したので、次のとおり報告します。

1 ツアーの内容

ツアー名、催行日程 及び行程	ツアー名： 催行日程： 行 程：
上記送迎又はツアーで 利用した宿泊施設名	
バスの利用台数	1 出発日あたり 台
催行人数	1 出発日あたり 人
助成額	円

※ 当該旅行商品のパンフレットを添付してください。

2 視察の内容

実施日	
視察の内容	
助成額	円

※領収書の写し等、経費が分かる資料を添付すること。

3 連絡先

旅行会社名			
担当者		電話	

最上地域観光協議会旅行プラン造成助成金助成金請求書

最上地域観光協議会会長 殿

住 所
旅行会社名
代表者

印

次のとおり請求します。

金 円

【振込先】（金融機関・支店・預金種別・口座番号・名義）

※ 請求書について、会社等の請求書の添付でも可。